

東北中央自動車道の中央分離帯を改良！

～二車線の高速道路の中央分離帯を改良し高速道路の安全性を確保します～

国土交通省では「高速道路の正面衝突事故防止対策に関する技術検討委員会」での検証状況を踏まえ、現在中央分離帯に設置しているラバーポールに代えてワイヤロープの設置を進めています。

これを受け、山形河川国道事務所が管理する東北中央自動車道の『新庄北道路（新庄IC～新庄北道路終点間）』及び『主寝坂道路（国道13号起点～中田IC間）』の中央分離帯を現在のラバーポールからワイヤロープに改良し、連続した中央分離帯構造により正面衝突事故防止対策を図ることで高速道路の安全性を確保します。なお、工事に伴い、夜間通行止め等になりますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

1. 中央分離帯改良の規制位置図及び改良の概要は別添資料を参照下さい

なお、今回中央分離帯の改良を行う区間は土工区間となっており、トンネル・橋の区間は除いています。

2. 中央分離帯改良による通行規制について

1) 東北中央自動車道 新庄北道路（新庄IC～新庄北道路終点間）

規制方法：夜間全面通行止め

規制月日：令和元年7月29日（月）～8月23日（金）

規制時間：毎夜21：00～翌日6：00

注意事項：①8/4（日）、8/10（日）～8/18（日）は休止となります。

なお、8/4・8/10の日曜日は午前6:00まで通行止めになります。

②規制時は、国道13号をご利用下さい。

③天候等により、工程が変更となる場合があります。

2) 東北中央自動車道 主寝坂道路（国道13号起点～中田IC間）

規制方法：昼間片側規制（国道13号活用のセパレート規制）

規制月日：令和元年8月27日（火）～9月13日（金）

規制時間：毎昼9：00～17：00

注意事項：①規制する区間は、主寝坂道路全線となります。

②8/27（火）～9/7（土）は上り車線を規制し下り車線は通行可、上り車線をご利用の際は国道13号をご利用下さい。

③9/9（月）～9/13（金）は下り車線を規制し上り車線は通行可、下り車線をご利用の際は国道13号をご利用下さい。

④9/1（日）、9/8（日）は休工となります。

⑤天候等により、工程が変更となる場合があります。

<発表記者会：山形県政記者クラブ、山形建設業界専門紙>

【問い合わせ先】

『中央分離帯の改良について』

国土交通省 東北地方整備局

山形河川国道事務所

交通対策課長

ならおか

たみゆき

榎岡

民幸

TEL 023-688-8946（直通）

『規制など現場施工について』

国土交通省 東北地方整備局

山形河川国道事務所

新庄国道維持出張所長

さかき

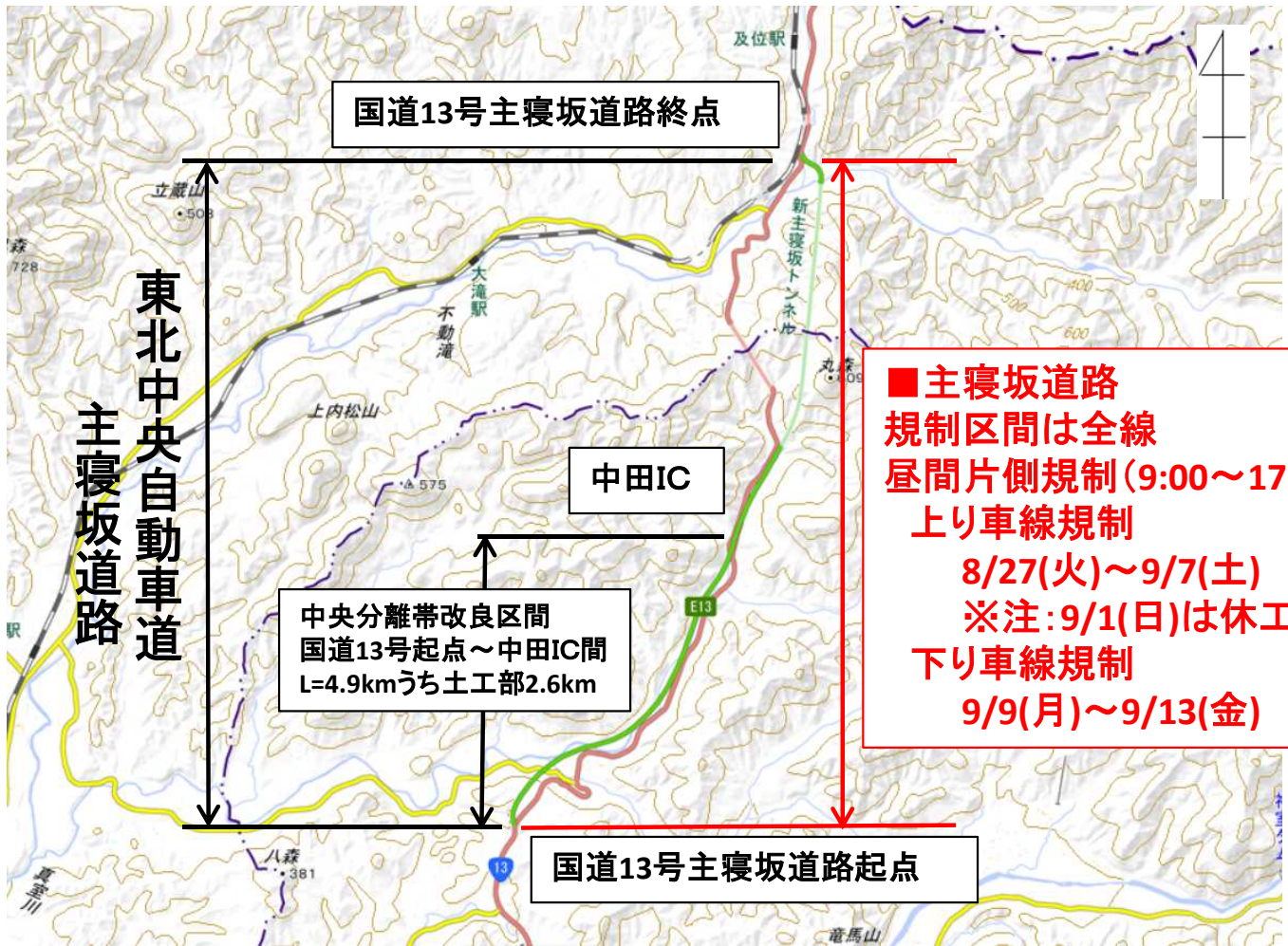
しんいち

榎

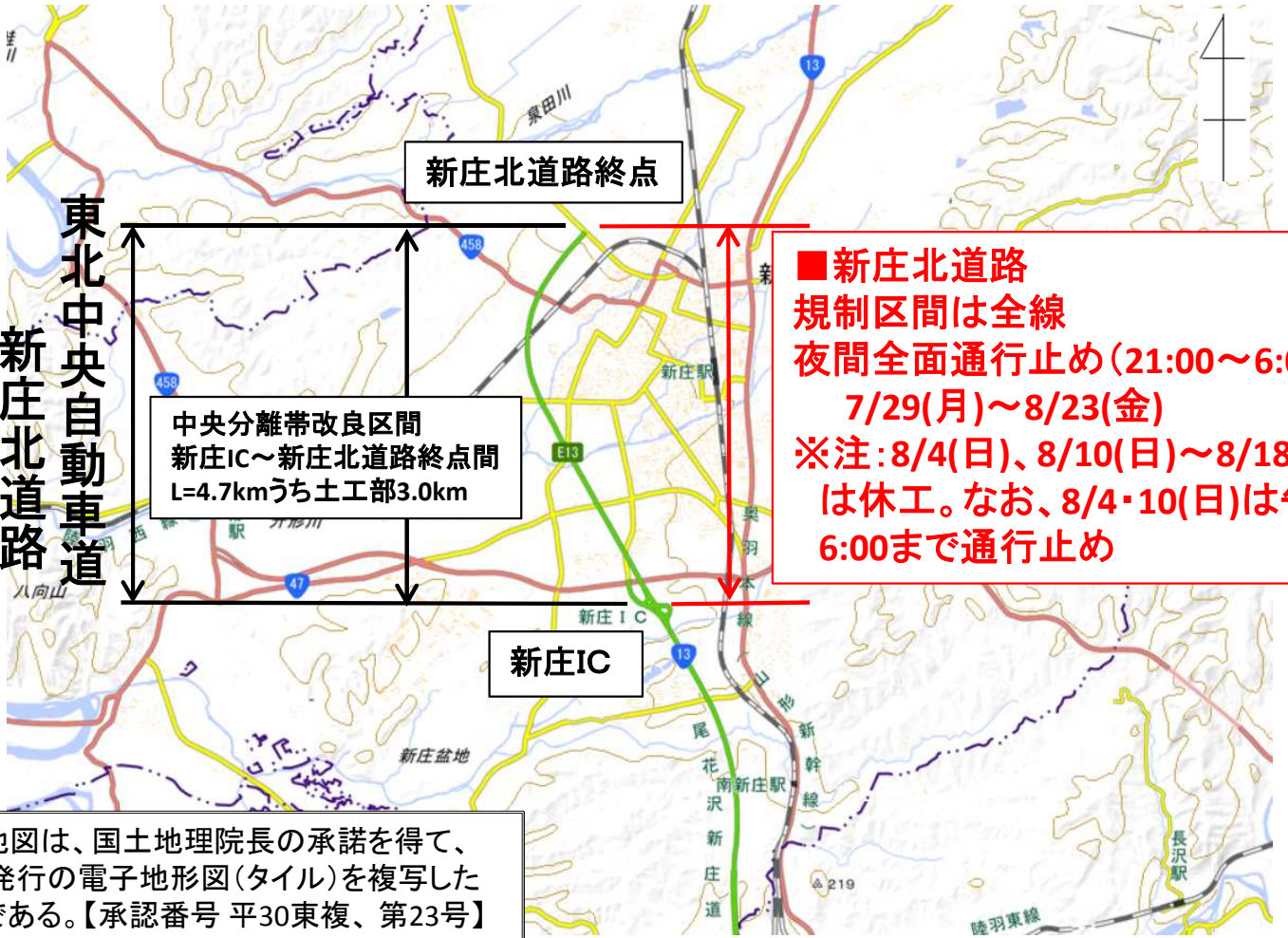
信一

TEL 0233-22-1581

東北中央自動車道 中央分離帯改良の規制位置図



■主寝坂道路
 規制区間は全線
 昼間片側規制(9:00~17:00)
 上り車線規制
 8/27(火)~9/7(土)
 ※注:9/1(日)は休工
 下り車線規制
 9/9(月)~9/13(金)



■新庄北道路
 規制区間は全線
 夜間全面通行止め(21:00~6:00)
 7/29(月)~8/23(金)
 ※注:8/4(日)、8/10(日)~8/18(日)
 は休工。なお、8/4・10(日)は午前
 6:00まで通行止め

この地図は、国土地理院長の承諾を得て、同院発行の電子地形図(タイル)を複製したものである。【承認番号 平30東複、第23号】

中央分離帯の改良の概要について

【現在】

ラバーポールの中央分離帯

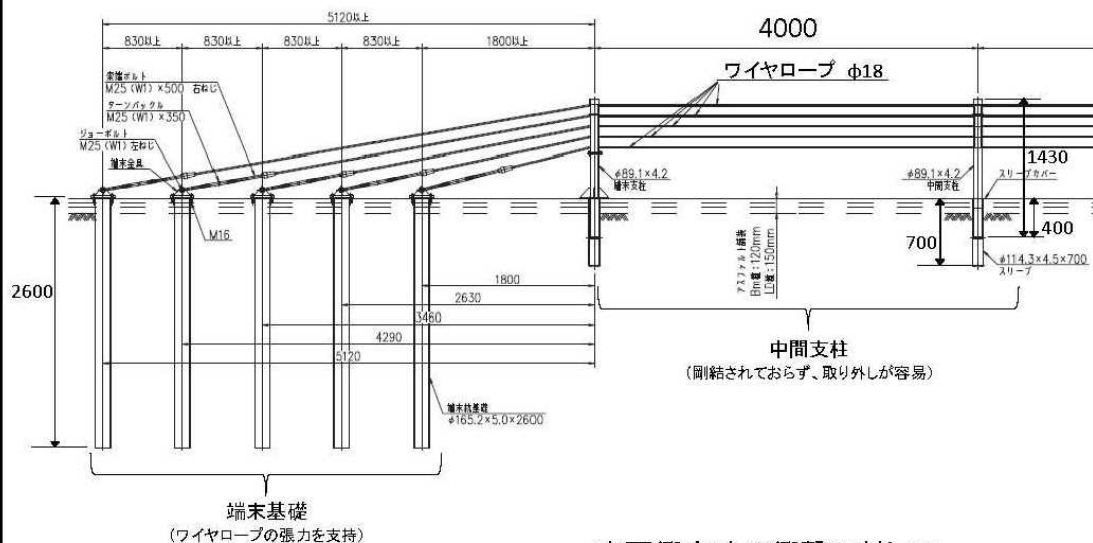


【改良後】

ワイヤロープの中央分離帯



○ワイヤロープの構造



・車両衝突時の衝撃に対して、主にワイヤロープの引張で抵抗

○ワイヤロープの特長

1. 高い衝撃緩和性能



2. 狭い幅で設置が可能



3. 人力で容易に開口部を設置

